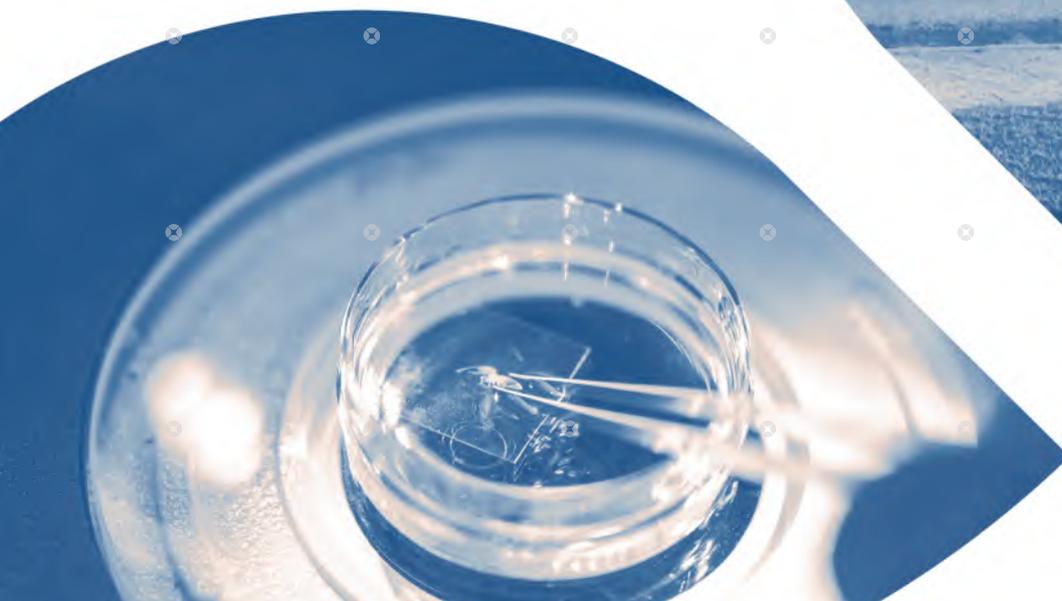


OIST | **Innovation**

沖縄科学技術大学院大学
スタートアップサポートガイド



Startup Support Guide



はじめに



ギル・グラノットマイヤー

首席副学長

イノベーション及びアウトリーチ担当

科学には世界をより良くする力があります。しかし、初期段階の技術の事業化までの道りは長く、多くの困難を伴います。これは大学にとっても大きな挑戦であり、研究成果を社会に還元するには、戦略的かつ持続的な取り組みが求められます。そのために、この挑戦に向けて OIST Innovation を中心としてイノベーションを推進しています。

OIST Innovation は、知的財産の管理、企業との共同研究、ライセンス契約の締結、そしてスタートアップの創出と支援を通じて、科学の力を最大限に引き出し、人類の発展に貢献することを使命としています。特にスタートアップ支援においては近年さらに力を入れており、2018年に開始したアクセラレータープログラムは、これまで年に2チームを採択してきましたが、2024年度からはその枠を4チームに拡大しました。また、2019年に設立されたインキュベーション施設は、スタートアップの成長を物理的に支える重要な拠点として機能しており、2025年春にはその規模をさらに拡大してオープンします。

これまでに OIST から 20 社以上のスタートアップが誕生しており、大学周辺には起業家コミュニティが着実に広がっています。これらのスタートアップは、バイオテクノロジー、環境技術、AI など、多岐にわたる分野で革新的な製品やサービスの開発に取り組んでいます。私たちは、こうした技術を通じて、人類や地球が直面する課題を解決するスタートアップの拠点となり、沖縄における国際的なイノベーション・エコシステムの構築に寄与していきたいと考えています。

しかし、この挑戦を成し遂げるためには、OIST だけでは不十分です。イノベーション・エコシステムの発展には、多様なステークホルダーとの協力が不可欠です。本冊子を手にした起業家の皆さん、ぜひ私たちのコミュニティに加わり、一緒に新たな未来を切り拓いていきましょう。皆さんの斬新なアイデアと情熱が、次世代の革新的な製品やサービスを生み出す原動力となります。また、企業や投資家、支援機関の皆さんには、連携を通じてスタートアップを育成し、世界に価値を届ける取り組みに共にご参加いただきたいと思います。

志を共有する皆さんと共に、沖縄や日本、そして世界に科学技術をとおして新たな価値を創造していけると確信しています。



※本冊子は2024年12月時点の情報に基づいて作成されています。内容が現時点と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新の情報はウェブサイトでご確認ください。

もくじ

1 OISTとは

04 OIST Innovationとは

2 スタートアップ支援内容と実績

06 スタートアップ支援の取り組みの発展と
大学発ベンチャー企業新規設立数

07 インキュベーション施設

08 支援実績

10 プルーフ・オブ・コンセプト・プログラム

11 アクセラレータープログラム
ベンチャーキャピタルファンド
メンタリングプログラム

12 イベント

13 トレーニングプログラム
ネットワーク
コミュニティ

3 目的別に探す

14 スタートアップ支援に関する最新情報を得たい／
OISTが開催するスタートアップ関連のイベントに参加したい
アクセラレータープログラムに参加したい
OIST-Lifetime Ventures Fundに資金調達の相談をしたい
オフィスや研究開発拠点を構えたい

15 研究機器が使いたい
共同研究がしたい
スタートアップ支援において連携したい／協力したい
関連スタートアップを知りたい／話したい
自社が運営するイベントやプログラムに関連スタートアップに参加してほしい



OISTとは

沖縄科学技術大学院大学 (OIST) は、沖縄県恩納村に位置する、理工学分野の5年一貫制博士課程を置く学際的な大学院大学です。世界レベルの研究拠点かつ沖縄における技術移転およびイノベーションを促進する知的クラスターの核となることを目指し、創設されました。

学際性を重視し、ハイトラストファンディングを採用し、英語を公用語として運営される OIST には、世界中から優れた研究者が集い、質の高い研究がおこなわれています。

2011年に大学として認可されてから10年経たずして、2019年には質の高い論文数を機関の規模で正規化する Nature Index 正規化ランキングにおいて、日本の研究機関ではトップ、世界では第9位にランクインしました。

こうした世界最先端の学際的研究を行う機関としての地位を確立することの他、OISTではイノベーションと起業家精神を涵養することや、沖縄経済の持続的な発展への貢献が基本理念に据えられていることも特徴的な点です。

OIST Innovationとは

OIST Innovationは、沖縄県および地域経済の成長を促進することを目指し、大学発の技術開発とその事業化に積極的に取り組んでいます。多彩なプログラム、広がりのあるネットワーク、充実したリソースを活用し、イノベーターを支援するとともに、地域や国際的な連携を推進しています。世界トップレベルの研究、最先端のインフラ、そして学際的な環境を最大限に活かし、OIST Innovationは研究室で生まれた革新的な発見を、社会に大きな影響を与えるイノベーションへと変えていくことを目指しています。

首席副学長のリーダーシップのもと、技術移転セクション、技術開発セクション、事業開発セクション、ベンチャー支援セクションが連携し、研究成果を社会実装につなげるため、イノベーションの各段階で幅広い支援を提供しています。



スタートアップ 支援内容と 実績

2

アクセラレーター
プログラム
採択チーム数

15

インキュベーション施設
入居企業数

48

大学発ベンチャー企業数*

26

*「大学発ベンチャー企業」：経済産業省の大学発ベンチャーの6区分（研究成果ベンチャー、共同研究ベンチャー、技術移転ベンチャー、学生ベンチャー、教職員等ベンチャー、関連ベンチャー）にあてはまる企業数をカウント（2024年12月時点）。

スタートアップ支援の取り組みの発展と 大学発ベンチャー企業新規設立数推移



インキュベーション施設

OIST Innovation Incubator

OIST Innovation Incubatorは、共用オフィスに加え、共用機器と共用ラボを備える、創業初期のディープテックスタートアップのためのインキュベーション施設です。起業家が事業の可能性を評価し、プロトタイプを開発するための環境を提供しています。また、イノベーションのためのコミュニティスペースの役割も兼ね備え、2019年に開設された1号棟にはスタートアップ企業の他、専門家、支援者、およびOISTとの連携を希望する企業を含む、約50社が入居しています。2025年春には合計2000平米を有する2棟を新設し、より多くの企業が集い、イノベーションの拠点となる環境を提供していきます。



専用デスク

ドライラボ



ウェットラボ

専用ラボ



専用オフィス

会議室

スタートアップ 支援内容と 実績

2

支援実績

EF Polymer 株式会社



オレンジの皮など従来捨てられてきた残渣を活用した100%オーガニックかつ完全生分解性の超吸水性ポリマーを製造し、環境に優しい農業資材として世界に展開。また、日用品や化粧品など従来石油由来のポリマーが使われてきた製品の環境対策を推進。2019年に OIST Innovation Accelerator プログラムに採択され、インドから創業者2名が来沖。OISTはプログラムを通じて、沖縄での事業開発や投資家とのマッチングをサポート。現在、EF PolymerはOIST Innovation Incubator内に本社および開発拠点を構え、沖縄から世界中の水不足を中心とした環境課題の解決に向けて製品を提供している。



「OIST Innovationは、投資家とのマッチングやピッチ指導、資金面での支援など、当社の事業成長のあらゆる段階でサポートをしていただきました。EF Polymerにとって、OISTは欠かせない存在です。今後もOIST発のスタートアップとして、共にOIST周辺のスタートアップエコシステムをさらに大きくしていきたいと考えています。」

—— ナラヤン・ガルジャール（創業者兼 CEO）

Watasumi 株式会社



OIST生物システムユニットにおいて10年間研究を続けたデイビッド・シンプソンが、OISTのPOCプログラムを経て2021年に設立したスタートアップ。微生物を活用して再生可能エネルギーを生成する排水処理装置を中小規模の食品・飲料製造業者向けに提供する。POCプログラムでは、実証実験の費用を支援するほか、起業家育成トレーニングやパートナー企業とのマッチング支援も行われた。



「私たちはOISTの研究室から生まれた技術を実用化したプロダクトを提供するスタートアップです。企業のうち9割近くを占める中小企業の持続可能性をより高めることで社会に貢献するというミッションのもと、今後も事業の成長を目指していきます。」

—— デイビッド・シンプソン（創業者兼 CEO）

Sage-Sentinel Smart Solutions 株式会社



高齢者及び介護者の安全と生活の質を向上させるため、転倒を事前に予測して防止するAIシステムを開発。2020年に OIST Innovation Accelerator プログラムに採択され、創業者が来沖。OIST はプログラムを通じて、投資家や実証実験先とのマッチングをサポート。現在も OIST Innovation Incubator に拠点を構え、OIST と隣接する高齢者向け施設で実証実験を行っている。



「OISTからの支援は、特に日本市場を開拓する上でのネットワーク拡大において、非常に重要な役割を果たしています。また、インキュベーターという場で他のスタートアップや研究者とつながれることは、ネットワーキングや製品に対するフィードバックを得る上で大いに役立っています。これからもこのコミュニティの中で事業を成長させていくことを楽しみにしています。」

——— キャシャヤ・ミサガン（創業者兼 CEO）

HerLifeLab 株式会社



OISTの客員研究員で、癌免疫研究に従事していたオリガ・エリセーバ博士が、自身の更年期の経験をきっかけに立ち上げたフェムサイエンススタートアップ。更年期女性向けのオンライン診療サービス「Vivalle（ビバエル）」を提供している。2021年に OIST Innovation Accelerator プログラムに採択され、研究者から起業家へのマインドセット転換を図るトレーニングやメンタリングを受けて起業に至った。



「研究者としてのマインドセットを起業家へと転換するのは容易ではなく、OIST Innovationのスタッフによる強力なサポートがなければ、HerLifeLabは誕生していませんでした。OIST発のスタートアップとして注目をいただける機会も多く、大変助かっています。今後も OIST のリソースを活用し、事業をさらに成長させていきたいと考えています。」

——— オリガ・エリセーバ（創業者 代表取締役 CEO）

スタートアップ 支援内容と 実績

2

プルーフ・オブ・コンセプト・プログラム POCプログラム

OISTでは、研究室での発見を事業化に繋げるための支援を目的として、OISTの研究者向けの競争的資金提供プログラム「プルーフ・オブ・コンセプト・プログラム (POCプログラム)」を提供しています。本プログラムでは資金提供の他、トレーニングプログラムやメンタリング、特許の取得等、様々な支援を提供しています。初期段階の応用研究から、スタートアップとしてスピニアウトすることを目指す研究者、産業界にライセンス提供することを目指した高度なプロトタイピングまで、これまで70件以上のプロジェクトの支援を行っています。



POCプログラムから生まれたスタートアップ



デイビッド・シンプソン

微生物を用いて工業廃水の中に含まれる有機物を分解し、電気とメタンガスを生成する有機廃水処理システムの開発・リースを行う。



早川 英介

革新的なデータ解析技術を用い、食品・製造・環境・医学・創薬等の様々な分野での成分分析および未知化合物の解析支援を行う。



照屋 貴之

独自のメタボロミクス技術を基盤とした、生体試料中の代謝物の定性・定量分析に関する受託サービスおよび共同研究を行う。



ロケシュ・アグラワル

先進的な3Dバイオプリンティングと特殊なバイオマテリアルを用いて神経や脊髄損傷に対する研究と治療法の改善を目指す。

アクセラレータープログラム

OIST Innovation Accelerator

OIST Innovation Accelerator は、沖縄県と JST COI-NEXT 事業の支援のもとで実施する、グローバルなスタートアップアクセラレータープログラムです。世界中から集まる応募者の中から、革新的な技術を持つ起業家が選ばれ、約10か月間 OIST に滞在し、OIST 研究、設備、ビジネスネットワーク等のリソースを活用しながら、沖縄での企業設立や事業の成長を目指します。参加者には最大1000万円の Non-Equity 型資金が提供されるほか、メンタリングや企業・投資家とのマッチング支援も行われます。本プログラムを通じて、OIST は世界中から優れた起業家を集め、大学周辺のイノベーションエコシステムを強化することで、地域の持続可能な経済発展に貢献することを目指しています。

ベンチャーキャピタルファンド

OIST-Lifetime Ventures Fund

OIST-Lifetime Ventures Fund は、OIST と Lifetime Ventures が連携して設立したファンドです。Health & AgeTech (ヘルスケア・医療・介護・高齢化とテクノロジーの融合)、Future of Work (テクノロジーを活用した働き方の変革)、Sustainable Living (地球環境と調和の取れた生活を実現するテクノロジー)、Blue Economy (海の健康を守りながら発展する新しい海洋産業) などの分野で、社会・環境に大きなインパクトを与えるディープテック・ソリューションの創出を目指しています。



「OIST-Lifetime Ventures Fundでは、OISTの研究シーズからの創業支援や、OISTの研究・ネットワークと親和性の高いスタートアップへの投資を行っています。OISTを中核としたスタートアップエコシステムの構築を目指しています。」

—— 國井 紅秋
(Lifetime Ventures 代表パートナー)



メンタリングプログラム

VMS (Venture Mentoring Service)

OIST では、起業家や研究者に対して、MIT のメンタリングサービス (MIT Venture Mentoring Service) のメソッドを取り入れたメンタープログラムを提供しています。本プログラムの特徴は、2~4名のメンターによるチームメンタリングと、経験豊富で利害関係のないメンターがボランティアとして参加する点です。これにより、専門家からの実践的なアドバイスを通じて、研究者や起業家がプロジェクトや事業を次のステージへ進める支援を行っています。

イベント

OISTでは、スタートアップの創出・成長支援を目的とし、セミナーや投資家・事業会社とのネットワーキング等、様々なイベントを開催しています。学外の機関と連携し、県外でも積極的に活動しています。

過去に開催したイベント

OIST-Lifetime Startup Elevate

[開催地] OIST (沖縄) [開催時期] 2024年4月

[共催] Lifetime Ventures

ヘルスケア及びサステナビリティ領域のスタートアップ企業と投資家を繋ぐため、ピッチコンテストやトークセッション、ポスター展示等様々なプログラムを盛り込んだ2日間に渡るカンファレンスを開催。県内外から設立前後のスタートアップ企業41社と、100名以上の投資家が参加した。



Okinawa Night -地域から始まるイノベーション-

[開催地] AgVenture Lab (東京) [開催時期] 2024年8月

[共催] AgVenture Lab

農業分野における社会課題解決や事業創出の促進を目的とした連携協定を結ぶAgVenture Labとの共催イベントにおいて、OISTにおけるスタートアップ支援施策やインキュベーション施設の紹介を実施。併せて地方を拠点に活動するスタートアップが登壇するトークセッションを開催。



Okinawa University-Startup Showcase

[開催地] CIC Tokyo (東京) [開催時期] 2024年9月

[共催] 琉ラボ (琉球大学)

琉球大学とOISTの大学発スタートアップと東京の投資家や事業会社を繋ぐため、東京でピッチイベントを開催。琉球大学とOISTから9社のスタートアップが登壇し、オンライン・オフライン合わせて100名以上が参加した。



トレーニングプログラム

OISTでは研究者の起業家精神の育成を目的として、外部から講師を招き、アントレプレナーシップに関する基礎的な講座を定期的で開催しています。

ネットワーク

OISTでは、学外の様々な機関と連携することで、スタートアップに対して包括的な支援を提供しています。



コミュニティ

OISTでは、大小様々なイベントや、キャンパスやインキュベーション施設等のリアルな場所、そしてオンラインコミュニティを通し、研究者や起業家、学内外のスタートアップ支援者とのネットワーク構築を支援しています。



目的別に 探す

3

Q. スタートアップ支援に関する最新情報を得たい／ OISTが開催するスタートアップ関連のイベントに参加したい

OISTにおけるスタートアップ支援に関する様々な情報は、ウェブサイト及び各種ソーシャルメディアで発信しています。ぜひソーシャルメディアのアカウントをフォローして、最新の情報をお受け取りください。



ウェブサイト



LinkedIn



Facebook



X (旧 Twitter)

また、OISTの企業会員プログラム (INO) にご参加される企業・個人の方へは、メールマガジンによるより詳細な情報の提供や、会員限定のイベントへの招待を行っています。ご興味のある方はウェブサイトから企業会員プログラムの詳細をご確認ください。



INO
(OIST Innovation Network) について

Q. アクセラレータープログラムに参加したい

OIST Innovation Acceleratorは、世界中の革新的な技術をもつ起業家を対象とするアクセラレータープログラムです。募集は年に一度行っています。プログラムの詳細や募集情報についてはウェブサイトから詳細をご確認ください。



OIST Innovation Accelerator について

Q. OIST-Lifetime Ventures Fundに 資金調達の相談をしたい

OIST-Lifetime Ventures FundはLifetime Venturesによって運用されています。資金調達のご相談はLifetime Venturesのウェブサイトよりお問い合わせください。



Lifetime Ventures
ウェブサイト

Q. オフィスや研究開発拠点を構えたい

OISTには、共用オフィスに加え、共用機器と共有ラボを備える、創業初期のディープテックスタートアップのためのインキュベーション施設があります。スタートアップ企業その他、スタートアップ企業の支援企業／専門家や、OISTとのコラボレーションを希望する企業も入居が可能です。入居をご希望の方はウェブサイトから詳細をご確認ください。(※入居にあたっては審査があります)



OIST Innovation
インキュベーターについて



Q. 研究機器が使いたい

OISTのコアファシリティが管理する一部の研究機器は、トレーニングの受講を経て、学外の方もご利用いただくことが可能です。機器の詳細や利用方法、料金等については core-facilities@oist.jp へお問い合わせください。

また、OISTのインキュベーション施設には、入居者が利用可能な共用機器・共用ラボを備えています。インキュベーション施設で使用可能な機器や空き状況、利用料金等については incubator-help@oist.jp へお問い合わせください。

Q. 共同研究がしたい

OIST Innovationの事業開発セクションでは、積極的に国内外の企業と学内の研究者とのマッチングを行っています。本学研究者との共同研究・受託研究をご希望の際は、ウェブサイトからお問い合わせください。



産学連携について

Q. スタートアップ支援において連携したい／協力したい

OISTでは、学外の様々な機関・企業と連携を行うことで、スタートアップに対しより包括的な支援を提供することを目指しています。スタートアップ支援における連携に関するご提案・ご相談は、innovation@oist.jp へご連絡ください。

Q. 関連スタートアップを知りたい／話したい

OIST発スタートアップ(大学発ベンチャー)やインキュベーション施設に入居するスタートアップは、ウェブサイトで紹介しています。詳細については各社ウェブサイトをご参照・お問合せください。



関連ベンチャー一覧



インキュベーター入居企業一覧

Q. 自社が運営するイベントやプログラムに OIST関連スタートアップに参加してほしい

OISTでは、OIST関連のスタートアップや起業に関心のある研究者と、学外のスタートアップ支援者の方をつなぐ Slack グループを運営しています。スタートアップ向けのイベントやプログラム等の情報は、ぜひ Slack グループでご案内ください。Slack グループへの参加を希望される方は以下のフォームからお申込みください。



Slackグループ
参加依頼フォーム

OIST | Innovation

沖縄科学技術大学院大学
スタートアップサポートガイド

- [発行日] 2025年1月31日
[編集発行] OIST Innovation (学校法人沖縄科学技術大学院大学学園)
〒904-0495 沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1
<https://www.oist.jp/ja/innovation>
[お問合せ] innovation@oist.jp

本出版物の著作権は学校法人沖縄科学技術大学院大学学園に帰属します。
本出版物の一部または全部を無断で複写・転載することを禁じます。

